

1 「すべり」に関する不具合事例と要因及び対策

現象 フェーシング摩擦面に油等が付着している

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	ミッションオイルもしくはエンジンオイルが漏れ出してフェーシングに付着した。		
要因元	<ul style="list-style-type: none"> ●取付時確認不足 ●車両側不具合 		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ミッション、エンジンの点検修理 ●ディスクを新品に交換する 		

現象 フェーシングが磨耗している

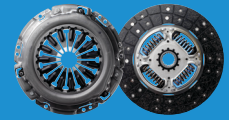


	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	登坂時の半クラッチの多用、2速発進多用、過度のシフトダウン等によりフェーシングが焼き付きを起こしたかフェーシング磨耗寿命。		
要因元	運転方法 (半クラッチ/2速発進多用/過度のシフトダウン)		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●運転方法を改善する ●ディスク、カバーを新品に交換する 		

現象 フェーシングが破損している



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	シフトミス(4、5速走行時に1速もしくは2速に入れる)等の急激なトルク変動によりフェーシングがバーストしている。または、半クラッチ多用等によりフェーシングが焼き付いた状態で走行し、バーストした。		
要因元	運転方法		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●運転方法を改善する ●ディスク、カバーを新品に交換する 		


現象 ダイアフラムスプリングの押付力が弱い

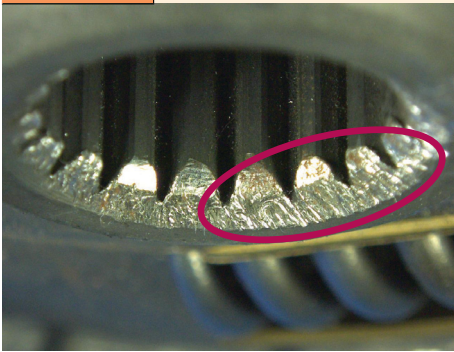

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	ダイアフラムスプリングが熱へタリによりバネ機能が低下している。または、謝って指定品番より小さい品番を装着してしまっている。		
要因元	運転方法、選択時不注意、メーカー梱包ミス		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ● 運転方法を改善する ● ディスク、カバーを新品に交換する ● カバーを正しい品番と交換する ● 化粧箱ラベルと現品品番が同じものに交換する 		

現象 レリーズ機構の調整不良や作動不良がある

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	レリーズベアリングがダイアフラムスプリングを押し付けたままの状態(半クラッチの状態)になっている。(特にケーブル式の軽自動車の場合は使用期間が長いほどケーブルの張力が変わり、滑りやすくなります。)		
要因元	取付時調整不足		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ● レリーズ機構を調整する 		

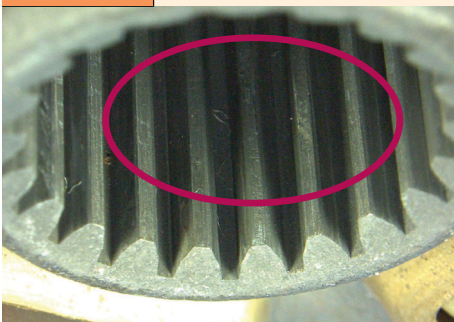
2 「切れ不良」に関する不具合事例と要因及び対策

現象 スプライン部にコジリ傷がある



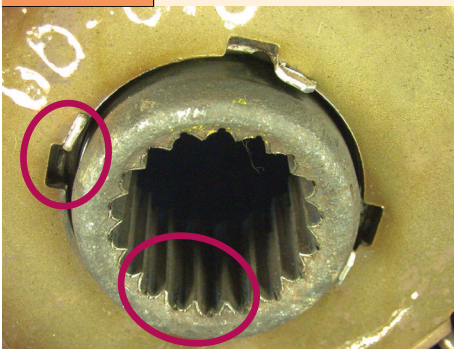
	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	ミッション取付時にインプットシャフトでスプラインにコジリ傷がつき摺動不良もしくはディスクプレートを変形させてしまい振れが大きくなっている。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスク、カバーを新品に交換する ●ミッション取付時の芯出しを確実にする 		

現象 スプライン部へのグリス未塗布もしくは枯渇がある

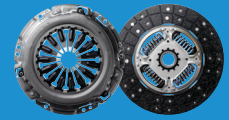


	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	クラッチディスク取付時にスプラインにグリスを塗布しなかったか量が少なく摺動不良を起こしている。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクスプライン部にグリスを塗布する 		

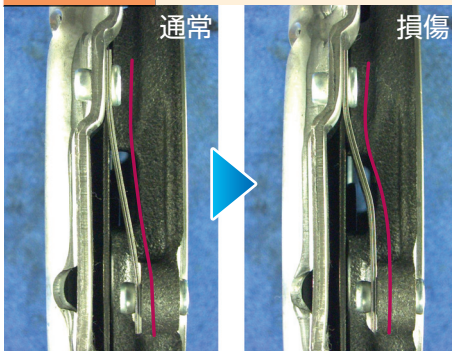
現象 ディスクが変形している



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	クランクシャフトとインプットシャフトの芯ズレによる8の字回転でディスクが変形しクラッチ切断時も動力が伝わってしまっている。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスク、カバーを新品に交換する ●ミッション取付時の芯出しを確実にする 		



現象 ストラップやその他の構成部品が変形している



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因			輸送もしくは在庫、取付け段階における落下等によりストラップが変形もしくはリトラクトスプリングが破損してしまっている。
要因元			流通・在庫・取付時不注意
対策			●カバーを新品に交換する

現象 レリーズ機構の調整不良や不具合がある

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因			クラッチ油圧部品の油量不足(モレ等)もしくはケーブル調整不足、レリーズフォークの取付位置がズれている。
要因元			取付時調整不足
対策			●レリーズ機構を調整する

現象 フライホイールの振れがある

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因			フライホイールの取付不良もしくは製造不良により振れが大きくなっている。
要因元			●取付時不注意 ●その他
対策			●フライホイールを調整もしくは交換する

6 トラブルシューティング 3

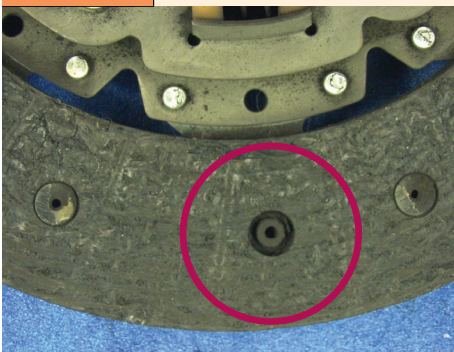
3 「ジャダー、びびり(クラッチ機構の不良、摩擦面の異常)」に関する不具合事例と要因及び対策

現象 フェーシング摩擦面に油等が付着している



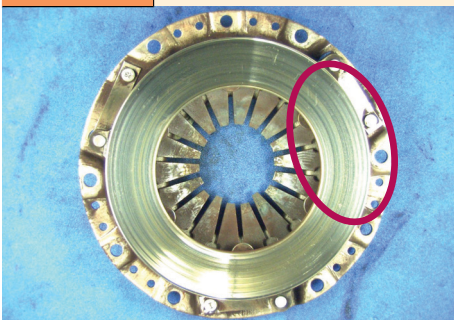
	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	交換作業時に油の付着した手でフェーシングを触ったもしくはスプリングリスがにはみ出て遠心力でフェーシングに付着している。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスクを新品に交換する ●フェーシング部への油付着に注意する 		

現象 フェーシング摩擦面が焼付きにより熱劣化している



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	登坂時の半クラッチや2速発進多用、過度のシフトダウン等によりフェーシングが焼け付きを起こしたかフェーシングが磨耗寿命になっている。		
要因元	運転方法		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●運転方法を改善する ●ディスク、カバーを新品に交換する 		

現象 プレッシュャープレート摩擦面の異常が見受けられる



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因		プレッシュャープレート摩擦面が鏡面化している。(表面がつるつるになりフェーシングに使われているゴムに引っ掛かる)	
要因元	取付時確認不足		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●カバーを新品に交換する ●ディスク交換時にはカバーも同時交換する 		



現象 フライホイール摩擦面の異常が見受けられる

ディスク要因

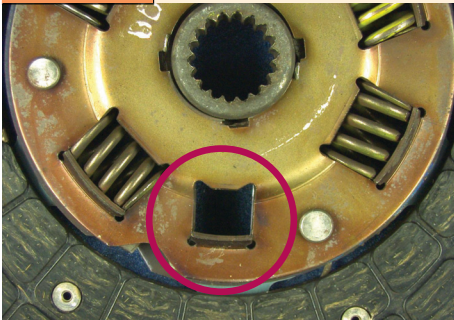
カバー要因

その他の要因

要因	フライホイール摩擦面が鏡面化している。(表面がつるつるになりフェーシングに使われているゴムに引っ掛かる)
要因元	取付時確認不足
対策	<ul style="list-style-type: none"> ● フライホイールを新品に交換する ● 定期的にフライホイールも交換する

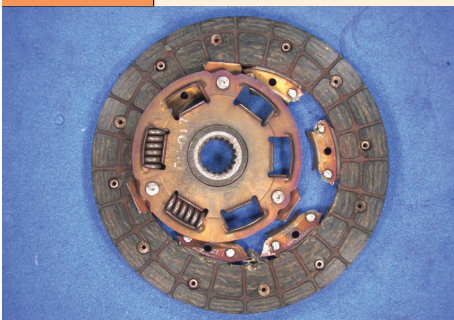
4 「異音、走行不能(クラッチの破損)」に関する不具合事例と要因及び対策

現象 ディスク構成部品が破損している①



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	クランクシャフトとインプットシャフトの芯ズレ等によりディスクが破損しスプリング等の部品が飛出している。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスク、カバーを新品に交換する ●ミッション取付時の芯出しを確実にする 		

現象 ディスク構成部品が破損している②



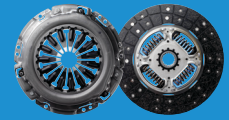
	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	芯ズレを要因とするディスクスプリングの折損によりエンジン動力がミッションに伝えられていない。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●ディスク、カバーを新品に交換する 		

現象 ディスク構成部品が破損している③

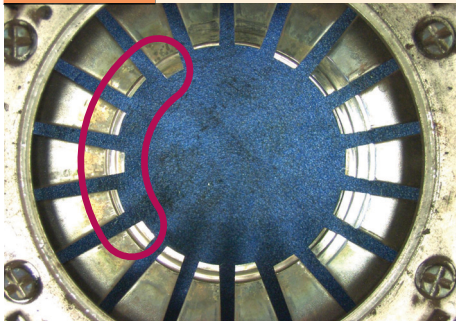
	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	半クラッチの多用もしくはシフトミスによりフェーシングがバーストしている。		
要因元	運転方法		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●運転方法を改善する 		

現象 カバー構成部品が破損している

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	フライホイールの振れが大きいことによりカバーのリトラクトスプリングが折損してしまっている。		
要因元	<ul style="list-style-type: none"> ●取付時不注意 ●その他 		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●フライホイールを新品に交換する 		



現象 ダイアフラムスプリング先端の異常摩耗が見受けられる



	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	クランクシャフトとインプットシャフトの芯ズレ、ベアリングの芯ズレによりダイアフラムスプリング先端部が摩耗してしおりベアリングが円滑に回らない。		
要因元	取付時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●カバーを新品に交換する ●ベアリングの芯出しを確実にする 		

5 「クラッチカバー選択ミス・クラッチ機構作動不良」に関する不具合事例と要因及び対策

現象 誤って異なる品番を取り付けた

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	誤って指定品番より押付過重の大きい品番を装着してしまっている。		
要因元	選択時不注意		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●カバーを正しい品番と交換する 		

現象 レリーズ機構のどこかで摺動抵抗が発生している

	ディスク要因	カバー要因	その他の要因
要因	レリーズフォーク取付軸もしくはケーブルの作動が不円滑であることで抵抗が発生している。		
要因元	取付時確認不足		
対策	<ul style="list-style-type: none"> ●レリーズ機構を調整する 		